

第5回

「米坂線に乗って、 米坂線を写そう！」 フォトコンテスト入賞作品

「米坂線に乗って、米坂線を写そう！」フォトコンテストの審査会が2月14日に行われ、入賞作品が決定しました。

コンテストは、米坂線沿線市町村で組織されている米坂線整備促進期成同盟会（平田大六会長）の主催で毎年行われているもので、今年で5回目。撮影期間は1年間で、29名の方から66点の応募がありました。

* 敬称略。作品はカラー写真です。

宇尾野
智（阿賀野市）



優秀賞
「夕日を背に」



最優秀賞
「溪谷疾走」

齋藤 徹（飯豊町）

入選

「雪のクリスマス」



神尾 彰（米沢市）

入選

「鉄 橋」



小林正巳（上越市）

入選

「橋梁を行く」



高橋光弘（上越市）

ご当地賞

「冬晴の昼下り」



山中英一（山形市）

ご当地賞

「新緑の米坂線」



磯部俊雄（村上市）

ご当地賞

「どちらへ？今泉まで」



坂川義雄（新潟市）

先生から
先生に



太田寛子さん

(関川小学校 栄養主査)

随想リレー

84

松原（旧朝日村）に住んでいる私は、関川村勤務三年目を終えようとしています。松原から村上に出て、旧神林村、桃川峠を越えて関川村に入ります。樹木や草花を眺めることが大好きな私にとって四季折々にかもし出される樹木や草花の美しさに心がなごみ、至福の一時です。

このコースのお気に入りには、鉞打峠に入る頃、私を迎えてくれる一本一本入念に手入れされ、スラリと伸びた美しい杉林。旧川北小学校の校庭に見事に咲く桜とつつじ。そして、目の前に広がる飯豊連峰、杵差岳、立烏帽子、とうとうと流れる荒川とそこに架かるオレンジ色の小見橋。絶景です。日々楽しく通勤している私です。

学校栄養士の仕事について早、三十八年目になります。私の願いは、やはり「子どもたちの心と体の健康」です。将来、生活習慣病で悩み、苦しむことなく、健康で生き生きと生活をしてほしいと思います。お聞きになったことがあると思いますが、「早寝・早起き・朝ごはん」これは、全国的に取り組みを行っているテーマです。この習慣を身に付けることが、子どもたちの「体力向上」「学力向上」「心の安定」そして生活習慣病の予防につながると言われています。

ぜひ、家族ぐるみで「早寝・早起き・朝ごはん」を「合言葉」にして取り組んでほしいと願っています。

今回で「随想リレー」は終了します。



ご当地賞
「鉄橋を渡る薫風」

小笠原 弘
(長井市)



ご当地賞
「桜と列車」

高橋 広行
(南陽市)



ご当地賞
「原風景の中を」

渡辺 アツシ
(福島市)



ご当地賞
「深山の新緑」

大湊 千広
(米沢市)

*紙面の都合でお名前のみ紹介します。

佳作 島貫一郎（飯豊町）・堀川明彦（郡山市）・遠藤一義（米沢市）・川上貞憲（村上市）・池田弘（米沢市）・近伸太郎（新潟市）・北川要（上越市）・酒井次生（米沢市）・阪野吉平（川西町）・田村朋寛（米沢市）

入賞作品は米坂線整備促進期成同盟会ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.flowering.ne.jp/yonesaka/>